（様式1）

平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） 040	**提案機関名**	農業技術センター普及指導部

要望問題名

鉢物、苗物生産における効果的な鉢内部温度の降下技術の開発

要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】

2010年の夏の酷暑では、鉢やポットへの日射などで鉢内部の温度が上がり、生育停滞や枯死などの生育障害を起こした所が多くあった。そこで、鉢の色・材質、潅水時間帯など潅水管理によって、鉢内部の温度降下が効果的に行なえる技術の開発が望まれる。

鉢物・苗物生産者　およそ250戸

解決希望年限	①1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター　②畜産技術所　③水産技術センター ④自然環境保全センター
備　考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	果樹花き研究部

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名 （①、②、④の場合）

鉢物・花壇苗物の高品質省力栽培技術の検討

・遠赤色光吸収フィルムを利用した高温対策技術の開発

対応の内容等

地温を下げる効果のある遠赤色光吸収フィルム利用することでパンジーの発芽率や生育向上やシクラメンでの生育向上に効果があるとの結果が得られています。今年度からは、遠赤色光吸収フィルムと不織布ポットでの育苗を合わせた試験についても取り組み効果を確認したいと考えております。

現場においても効果的な取組み事例や情報等がありましたら提供をお願いいたします。

解決予定年限	①1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内
備　考	